

別紙Z



乙第 15 号証・1 頁

※10号証式(附5号証第1項第3号)

火災原因認定書 1

港北区 高田町 丁目番地 号 によるものと認定した。

平成 6 年 12 月 25 日

港北消防署長

消防正監 若水 則夫

調査員 職・氏名 消防士長 城所 光弘

1 火災の経緯	<p>本件火災は、平成6年11月9日10時45分ころ、自宅居座で和木の手入れをしていた [] が、隣家の [] の文明炉周囲から白煙が出ていたのを発見し、不意に取った同人は、 [] 近手に回り確認すると、全所換気風口及び台所窓から黒煙と炎が噴出していた。同人は、「火平だ」と叫ぶとともに、自宅にいた [] に119番通報を依頼し、 [] が自宅1階の階段により119番通報を実施した。初期消火は実施されず、出火した消防隊の放水活動により、同日12時05分救火したものである。</p> <p>この火災により、 [] が所有し、 [] が占有する [] 年築の水道直置きモルタル塗り2階建取用住宅、延面積 [] 平方メートル、延面積 [] 平方メートル1軒が全焼し、他に築年2則が発生した。</p> <p>出火原因については、関係者の供述及び実況見分状況等から考察して、電線類の [] として認められる。</p> <p>[] に着火し出火したものと推定した。</p>
2 出火建物の判定	<p>(1) 実況見分調査で現場の損壊の通り、 [] が占有する取用住宅は、外壁のモルタル型及び瓦葺屋根が脱落しているだけ、大部分の主要構造部が損壊して認められる。</p> <p>それと比較して、西側に隣接する、 [] が所有する取用住宅は、 [] に面している東側2階部分北側が損壊して認められるが、反対側の西側部分</p>

- ① 「火元建物の番地」を記載している。
【条例第9条第1項第1号に該当：火元建物占有者及び所有者個人が識別される情報】
- ② 「火元建物の占有者の氏名」を記載している。
【条例第9条第1項第1号に該当：火元建物占有者個人が識別される情報】
- ③ 「出火の経過」を記載している。
【条例第9条第1項第1号に該当：火元建物占有者の発着に基づく、火元建物占有者の行動に関する情報であって、他の情報と組み合わせることにより、特定の個人が識別され又はされ得るもの】
【条例第9条第1項第6号に該当：火元建物占有者と消防の情報関係が損なわれる情報】
- ④ 「火災第一発見者(関係者)の職・氏名・年齢」を記載している。
【条例第9条第1項第1号に該当：火災発見者個人が識別される情報】
- ⑤ 「火災第一通報者(関係者)の職・氏名・年齢」を記載している。
【条例第9条第1項第1号に該当：通報者個人が識別される情報】
- ⑥ 「火元建物の所有者の職・氏名・年齢」を記載している。
【条例第9条第1項第1号に該当：火元建物所有者個人が識別される情報】
- ⑦ 「火元建物の占有者の職・氏名・年齢」を記載している。
【条例第9条第1項第1号に該当：火元建物占有者個人が識別される情報】
- ⑧ 「火元建物の建築年」を記載している。
【条例第9条第1項第1号に該当：火元建物所有者個人の財産に関する情報であって、他の情報と組み合わせることにより、特定の個人が識別され又はされ得るもの】
- ⑨ 「火元建物の建物面積」記載している。
【条例第9条第1項第1号に該当：火元建物所有者個人の財産に関する情報であって、他の情報と組み合わせることにより、特定の個人が識別され又はされ得るもの】
- ⑩ 「出火の経過」を記載している。
【条例第9条第1項第1号に該当：火元建物占有者の発着に基づく、火元建物占有者の行動に関する情報であって、他の情報と組み合わせることにより、特定の個人が識別され又はされ得るもの】
【条例第9条第1項第6号に該当：火元建物占有者と消防の情報関係が損なわれる情報】
- ⑪ 「火元建物の所有者の職・氏名・年齢」を記載している。
【条例第9条第1項第1号に該当：火元建物1の所有者個人が識別される情報】